

〔8月 外来医師一覧表〕							
新/新規患者 再/再来患者							
診療科			月	火	水	木	金
整形外科〔要予約〕		新	安藤 卓(第1・2・3・4週) 荒木 崇士(第5週)	立石 慶和	大野 貴史	上川 将史	唐田 宗一郎(第1・3・5週) 荒木 崇士(第2・4週)
		再	安樂 喜久	上川 将史(第1・3・5週) 唐田 宗一郎(第2・4週)	荒木 崇士(第1・3週) 安藤 卓(第2・4・5週)	的場 啓五(第1・3・5週) 中瀬 啓太(第2・4週)	立石 慶和(第1・3・5週) 大野 貴史(第2・4週)
腎臓内科		新・再	—	神吉 智子	江口 剛人	板井 陽平	早田 学
【透析シャント専門外来】		新・再	副島 一晃	—	—	—	—
ロボット 専門外来	前立腺・腎	新・再	渡邊 紳一郎	福井 秀幸	占部 裕巳	三上 洋 渡邊 紳一郎(第2週)	富永 成一郎
	呼吸器外科	新・再	吉岡 正一	岩谷 和法	—	—	—
	総合腫瘍科	新・再	坂本 快郎	—	高橋 英徳	—	田中 秀幸
	心臓血管外科	新・再	—	—	—	押富 隆	—
カテーテル・ 低侵襲血管内 治療外来	心臓血管外科	新・再	池田 理	—	—	—	—
	循環器内科	新・再	—	—	—	—	田口 英詞
	腎臓内科	新・再	—	—	—	—	早田 学
	脳神経外科	新・再	—	—	—	—	加治 正知
	脳神経内科	新・再	—	—	長尾 洋一郎	—	—
	消化器内科	新・再	工藤 康一	—	—	—	—
泌尿器科〔要予約〕		新・再	濱崎 和代 尾崎 陽二郎(第1・3・5週) 石崎 宏志(第2・4週)	福井 秀幸	占部 裕巳	三上 洋	富永 成一郎
【がん薬物療法】		新・再	—	—	—	—	福井 秀幸
心臓血管外科		新・再	—	上杉 英之	出田 一郎	押富 隆	担当医(第1・3・5週) 高志 賢太郎(第2・4週)
【下肢静脈瘤専門外来】		新・再	—	担当医	—	—	—
循環器内科		新・再	坂本 知浩 劔 卓夫 井上 雅之 根岸 耕大 前田 美歌	田中 靖章 奥村 謙 由布 哲夫 豊福 尚旦(第1・3・5週) 出石 さとこ(第2・4週)	山室 恵 岡松 秀治 堀尾 英治 兒玉 和久	山田 雅大 奥村 謙 吉村 あきの 神波 裕	田口 英詞 古山 准二郎 鈴山 寛人 堀端 洋子
【デバイス/遠隔モニタリング外来】		再	—	—	—	担当医	—
【LVAD外来】		再	—	—	兒玉 和久(第2週) 岡松 秀治(第4週)	—	—
呼吸器外科		新・再	吉岡 正一	岩谷 和法	—	隈元 清仁	—
呼吸器内科 ※全医師が「COPD専門診療」に 対応しております		新・再	一門 和哉 阿南 圭祐 担当医	保田 祐子 神宮 直樹 西山 健太	一門 和哉 村中 裕之 中村 和憲	保田 祐子 川村 宏大	坂田 能彦 仁田脇 辰哉 久永 純平
【ILA専門外来】		新・再	—	—	—	—	一門 和哉
【がん薬物療法】		新・再	坂田 能彦	坂田 能彦	川村 宏大 神宮 直樹(第1・2・4・5週)	神宮 直樹	—
糖尿病内科		新・再	松尾 靖人	星乃 明彦	松尾 靖人	星乃 明彦	星乃 明彦(第1・3・5週)
脳神経外科 ※全医師が「未破裂脳動脈瘤 専門診療」に対応しております		新・再	天達 俊博	山城 重雄	担当医(第1・2・3週) 水上 秀紀(第4・5週)	上田 隆太	加治 正知
【ガンマナイフ外来】		—	後藤 智明	後藤 智明	後藤 智明	後藤 智明	後藤 智明
脳神経内科		新・再	稲富 雄一郎	米原 敏郎	長尾 洋一郎	橋本 洋一郎	永沼 雅基
外科		新・再	藏元 一崇	泉 大輔 稲尾 瞳子	辛島 龍一	富安 真二郎 伊東山 瑠美	今井 克憲
消化器内科〔要予約〕		新・再	工藤 康一 古川 歩生 吉田 健一	山邊 聡 近澤 秀人 上原 正義	須古 信一郎 上川 健太郎 AM:吉田 健一 PM:江口 洋之	浦田 淳資 近澤 秀人 糸島 尚	上原 正義 前田 大樹 AM:工藤 康一 PM:江口 洋之
総合腫瘍科	がん薬物療法 放射線治療 がんゲノム外来 遺伝カウンセリング 緩和ケア外来 総合腫瘍外来	新・再	森北 辰馬 三井 士和 川崎 麗苗 高橋 英徳	小田 尚伸 森北 辰馬 三井 士和	小田 尚伸 森北 辰馬 三井 士和	森北 辰馬 川崎 麗苗 坂本 快郎	小田 尚伸 三井 士和 川崎 麗苗 濱崎 俊輔
		—	松山 圭矢(新患)	松山 圭矢(再診)	松山 圭矢(新患)	松山 圭矢(再診)	松山 圭矢(新患)
		新・再	—	—	—	小田 尚伸	—
		新・再	—	佐々木 瑠美	—	—	—
		新・再	金光 敬一郎	金光 敬一郎	金光 敬一郎	金光 敬一郎	金光 敬一郎
		新・再	坂本 快郎	—	高橋 英徳	—	田中 秀幸

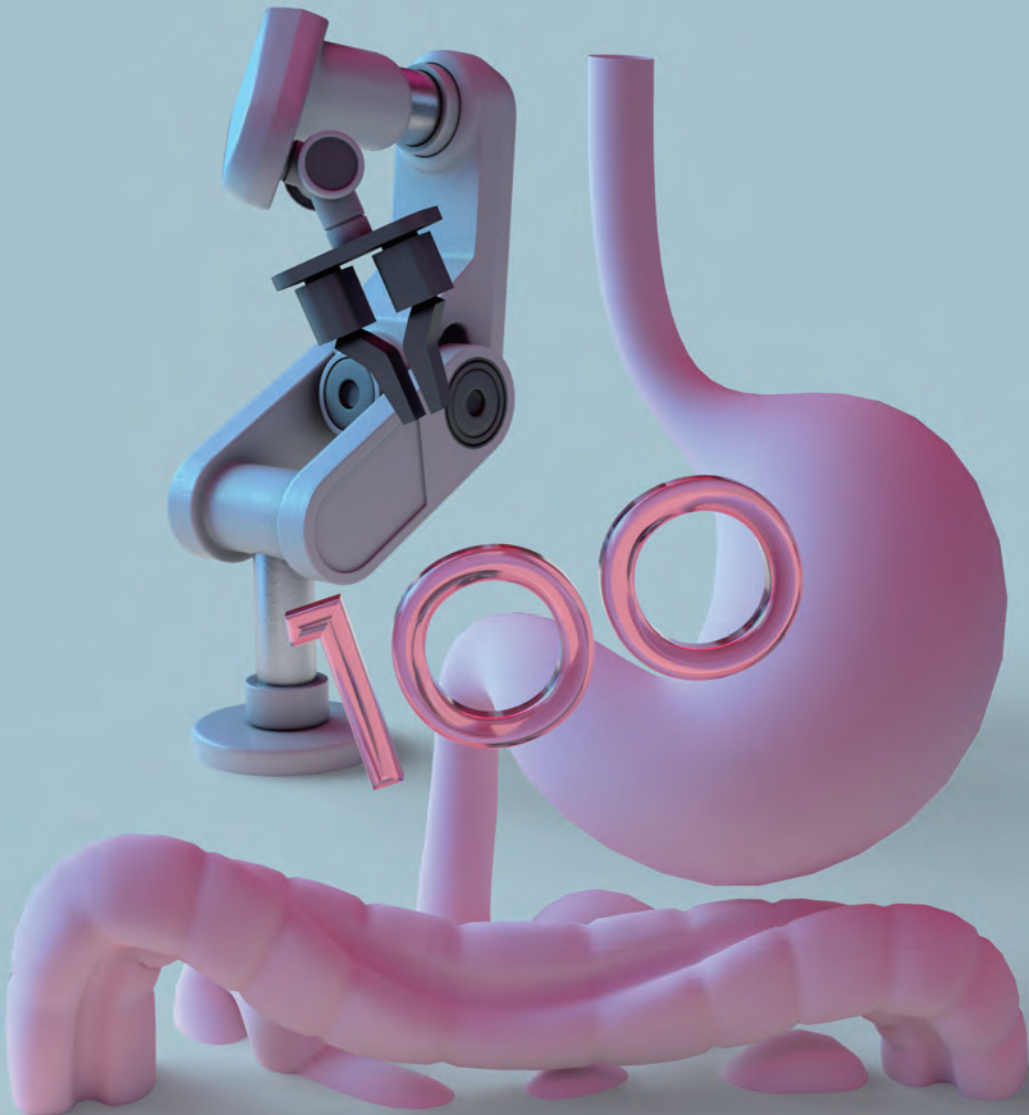
※担当医師は月により変更することがあります。ご了承ください。

〔サイクル〕

済生会熊本病院 連携広報誌

vol.72
2022.July

明日へつながる、より確かな医療連携をめざして。



ロボット支援下胃切除術

100症例達成

ロボット手術のここが良い！

01 関節機能を備えたロボットの鉗子は脾臓の圧排が不要になったため、
脾液瘻(脾臓の消化液が漏れる合併症)が従来の手術に比べ非常に低くなっています。
術後の回復も早いといわれています。

02 3D画面は距離感をつかみやすく、コンピューター制御で画面は全くぶれないため、
視野が非常に良く、細かい操作も正確に行うことが可能になりました。
出血量は非常に少ない手術です。

03 ロボット手術は狭い空間の操作が得意なため、
小柄な患者さんであっても安定した手術が可能となりました。

ロボット支援下胃切除術

100症例を経て

手術支援ロボット、ダヴィンチシステムは全世界ですでに約5,400台が稼働しており日本でも400台以上が稼働、当院では2台体制で手術を行っています。当科では県内初のロボット胃癌手術を2018年に施行し2022年の現在まで100例以上を施行しています。

ロボット手術は開腹手術や従来の腹腔鏡手術にくらべ術後合併症が少ないとされており、当院でも導入以降に大きな合併症は起こっていません。合併症が少ない原因として正確な手術操作は当然必要ですが、術前より外来で周術期管理(PERIO)や体重の管理、禁煙指導を導入することも合併症の減少に寄与しています。回復が早いため入院期間は短く、自宅退院が可能になっています。

個々の治療に関しては患者さんの状況で変わりますが、総合腫瘍科では手術以外にも薬物療法や放射線治療など多様な治療法を組み合わせで最適な治療法を選択することが可能となっていますので、まずはご相談ください。

総合腫瘍科医長 田中 秀幸

総合腫瘍科

スタッフ紹介



金光 敬一郎

緩和ケア



小田 尚伸

ゲノム医療・薬物療法



森北 辰馬

薬物療法



坂本 快郎

手術・薬物療法



松山 圭矢

放射線治療



窪 文彦

精神腫瘍



田中 秀幸

手術



三井 士和

薬物療法



川崎 麗苗

薬物療法



高橋 英徳

手術・薬物療法



本田 美津子

緩和ケア



濱崎 俊輔

手術・薬物療法



がんと闘う患者さん一人ひとりに寄り添い、
診断時点から集学的ながん診療を行います。

総合腫瘍科では、集学的なカンファレンスを日々実施しています。

菅 守隆

集学的がん診療センター長 総合腫瘍科部長
予防医療センター特別顧問 呼吸器内科特別顧問

早期がん・進行がん・がん種問わず、お気軽に総合腫瘍外来へご紹介ください

☒ まずはお電話ください、その場で予約をお取りいたします ※初回は診察のみ

[総合腫瘍外来の紹介直通(医療機関専用)]平日/8:30~17:00

TEL 090-9596-8367

外来診察日 月・水・金(14:00~16:00)



その他診療科・医師指定の
紹介方法はこちら

🔍 済生会熊本 紹介